

## 令和3年度 大分県土木建築部 優良建設工事表彰について

令和3年度 大分県土木建築部 優良建設工事表彰式につきましては、令和3年8月24日開催予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染予防、感染拡大防止の観点から、受彰者ならびにご列席の皆様のご健康や安全を鑑みて中止とさせていただきます。本来ならば、直接、感謝の意を申し上げるべきところですが、これが叶わず本当に残念でなりません。

皆様方には、平素から土木建築行政の推進に、ご理解とご協力をいただいていることに加え、昨年の7月豪雨など、毎年のようにたび重なる自然災害からの復旧・復興にご尽力いただいておりますことに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

この度表彰の運びとなりましたのは、令和2年度に完成した土木建築部発注工事の内、一定の工事規模を満たす土木建築部長表彰対象713工事、工事検査室長表彰対象597工事の中から、各所属の推薦を受け、部内の審議会にて審査を行い、特に施工管理技術に優れ（ICT施工を積極的に導入し作業効率アップ、施工管理を効率化）、創意工夫（コンクリート構造物の品質、耐久性向上を考慮した提案）・環境配慮（近隣への影響を考慮した施工）・地域貢献（地元自治会活動への積極的参加）等の努力により、極めて優秀な工事成績を収められた土木建築部長表彰8工種12工事、工事検査室長表彰5工種14工事でございます。

今回受彰される皆様方の工事施工に関する多大なご尽力に対し、心から敬意を表します。

さて、建設業は、社会資本整備の担い手であると同時に、災害時の復旧対応など、県民の安心・安全を守る「地域の守り手」として、大きな役割を果たしており、本県の経済や地方創生を支える基幹産業としてなくてはならない存在です。

受彰者の皆様には、新型コロナウイルス対策にも万全を期しながら、引き続き技術の研鑽を重ねられ、地域に根ざし、県民に信頼され、地域社会に貢献する企業であることを期待しております。

結びに、皆様の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和3年8月24日

大分県土木建築部長